

令和6年度

長岡京市公共下水道事業会計予算

参考資料

長岡京市上下水道部

1 予算編成の背景

下水道事業は、汚水事業と雨水事業に大別されます。本市の汚水事業は、「京都府桂川右岸流域関連長岡京市公共下水道」として昭和48年10月に都市計画決定を行い、翌年10月に事業認可を受けて事業着手しました。昭和53年4月には「公共下水道事業特別会計」を設置し、昭和54年11月には一部の地域で供用を開始、その後も順次整備を進めたことで、令和4年4月には人口普及率99.9%に達し、ほぼ整備が完了しました。現在は、維持管理と合わせて、ストックマネジメント計画による汚水施設の長寿命化対策を進める転換期を迎えています。

一方、雨水事業は、昭和60年に都市計画決定を行い、昭和61年に雨水事業に着手しました。大雨による浸水被害防除に向け、今里雨水貯留幹線事業をはじめ、現在は、京都府桂川右岸流域下水道雨水対策事業(いろは呑龍トンネル)の南幹線接続工事や犬川排水区の排水能力向上のための神足雨水ポンプ場の再整備に取り組んでいます。また、今里雨水ポンプ場はストックマネジメント計画の策定が必要な時期を迎えています。

また、上下水道事業経営の指針として、令和元年8月に、長岡京市上下水道事業審議会からの答申を受け、令和2年度から令和11年度を計画期間とする長岡京市上下水道ビジョン(経営戦略)を策定しました。令和6年度は、計画の前期最終年度に当たることから、現在審議会において前期の検証と後期計画の見直しについて審議いただいています。国の補助金の活用をはじめ、効率的な経営の継続を前提としながらも、耐震化や浸水防除など必要な事業を推進し、将来にわたり安定した下水道事業に取り組む必要があります。

(1) 経営状況について

汚水事業に係る経費のうち、公共用水域の水質保全などに関わる経費は、国が定める基準に基づいて公費負担とし、その他の経費は使用者負担とすることが原則となっています。

この原則に近づけるよう、令和2年度に策定した上下水道ビジョンでは、計画期間の10年間における重点基準目標として、「基準外一般会計繰入金金の削減又は解消」「経

費回収率 100%以上」「運転資金の確保」の3つを設定しています。計画目標を達成するため、当初予定から1年延期したものの、令和3年10月に平均改定率19.8%の下水道使用料引き上げを行いました。改定後の使用料収入が通年にわたった令和4年度決算においては、長年の課題であった「基準外一般会計繰入金の削減又は解消」を達成することができました。

一方、雨水事業に係る経費は、公費で負担することが原則となっています。近年頻発している局地的集中豪雨による浸水被害を軽減するため、事業費は増加傾向となっていますが、上下水道ビジョンに基づき計画的に施設整備を進めています。主な事業は、いろは呑龍トンネル南幹線へ雨水を流入させるための施設整備、神足雨水ポンプ場の再整備による機能向上や同ポンプ場を補完する貯留施設の整備、風呂川排水区の整備検討などがあります。

2 これからの方向性

上下水道ビジョンでは、「環境保全(污水事業)」「安全安心(雨水事業)」「健全経営」を3つのキーワードとして、項目ごとに今後の取り組みを掲げています。

- ① 「環境保全(污水事業)」では、ストックマネジメント計画に基づき污水施設の長寿命化や耐震化を図り、適正な維持管理及び更新に努めます。
- ② 「安全安心(雨水事業)」では、いろは呑龍トンネル南幹線の全面供用開始に向け、接続工事を推進するとともに、神足雨水ポンプ場の再整備に努めます。
- ③ 「健全経営」では、基準外一般会計繰入金の解消を維持し、引き続き事業の効率化を図りながら、継続的な下水道事業経営の健全性の向上に努めます。

3 予算の概要

公共下水道事業は従前から厳しい経営状況が続いていることに加え、新型コロナウイルス感染症などの影響も加わり、有収水量は上下水道ビジョン策定時の将来予測を

下回り続けています。しかし、令和5年度から業務用を中心に回復傾向がみられることから、令和6年度は計画値を上回ると見込んでいます。

支出では、ライフラインとしての機能維持を図るべく、汚水事業において、ストックマネジメント計画に基づく事業を引き続き実施します。雨水事業では、安全安心の確保のための事業として、いろは呑龍トンネル南幹線への接続工事関連設計業務、神足雨水ポンプ場及びその貯留施設の築造工事、馬ノ池川排水区の水路改修詳細設計業務を実施します。

汚水事業、雨水事業ともに引き続き徹底した経費の削減と効率的な経営に取り組むとともに、上下水道ビジョンに掲げた施策を着実に進めてゆくための予算としています。

(1) 業務量

汚水事業の事業運営の基となる有収水量については、新型コロナウイルス感染症拡大の社会への影響が緩和してきていることを踏まえ、令和5年度予算と比較して2.3%増の9,490千 m^3 を見込んでいます。

(2) 収益的収支(消費税を含む)

収益総額では33億6,081万3千円を見込んでいます。主なものとして、下水道使用料は15億6,464万円、一般会計からの繰入れである雨水処理負担金と他会計補助金で6億1,508万7千円、その他収益として国及び府補助金1,110万円、京都市や大山崎町負担金554万3千円などを見込んでいます。また、現金収入を伴わない長期前受金戻入は11億6,208万9千円を計上しています。

一方、費用総額は28億7,919万1千円を見込んでいます。

まず、人件費では、汚水事業で6名分を、雨水事業で5名分を計上し、合計8,649万7千円を見込んでいます。

維持管理費のうち、汚水事業では、ストックマネジメント計画に係る管路点検業務委託料や使用料徴収事務委託料、流域下水道維持管理費を計上し、6億7,305万8千円を見込んでいます。雨水事業では、今里雨水貯留施設の維持管理費のほか、一部供用を開始したいろは呑龍トンネルに係る流域下水道維持管理費、また今年

度から新たに神足雨水施設保守点検業務委託料等を計上し、3,641万8千円を見込んでいます。

現金支出を伴わない減価償却費は汚水分、雨水分を合わせて18億4,522万2千円を見込み、企業債の支払利息は汚水分1億4,833万7千円、雨水分4,272万2千円を合わせて、1億9,105万9千円を見込んでいます。

これらの結果、消費税を除く当年度純利益は4億4,048万4千円を見込んでいます。

(3) 資本的収支(消費税を含む)

収入総額は10億1,310万8千円を見込んでいます。内訳は、企業債で6億3,320万円、国庫補助金は汚水事業で2,924万円、雨水事業で2億3,238万5千円を見込み、一般会計からの繰入金である他会計補助金は、汚水事業で3,961万6千円、雨水事業で7,866万7千円となっております。

一方、支出については、総額で21億7,898万1千円を見込んでいます。主なものとして、汚水事業では、下水道施設設計業務委託料、ストックマネジメント計画に基づく管路等の改築工事、マンホールポンプの改築工事、京都府への汚水建設負担金等で1億4,088万円6千円、雨水事業では、神足雨水ポンプ場及びその貯留施設の築造工事や馬ノ池川排水区水路改修詳細設計業務委託、いろは呑龍トンネル南幹線接続工事関連設計業務委託、京都府への雨水建設負担金等で、6億8,519万7千円となっております。

企業債(元金)償還金は、汚水事業分12億343万5千円、雨水事業分1億4,767万7千円を合わせた13億5,111万2千円を見込んでいます。

これらの結果、資本的収支不足額は11億6,587万3千円となりますが、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金及び当年度利益剰余金処分額で補てんする予定です。

(4) 資金収支

令和5年度決算見込みにおける補てん財源の残高3,064万9千円に、令和6年度の純利益や減価償却費から現金収入の伴わない長期前受金戻入を減額した内

部留保資金等を加え、資本的収支不足額を差し引いた令和6年度末の補てん財源の残高は3,111万7千円となる見込みです。

(5) 貸借対照表(消費税を除く)

令和5年度決算見込みによる予定貸借対照表合計に対して、令和6年度末の予定貸借対照表合計は、貸借それぞれ12億8,799万円5千円減の350億6,797万3千円になる見込みです。

資産の部では、固定資産は10億9,022万9千円減の347億1,905万5千円、流動資産は1億9,776万6千円減の3億4,891万8千円となる見込みで、資産合計では、12億8,799万5千円減の350億6,797万3千円と見込んでいます。

負債の部では、固定負債は、6億3,554万円減の121億8,323万1千円、流動負債は2億8,053万3千円減の15億3,534万7千円、繰延収益は8億1,556万4千円減の170億9,080万2千円となる見込みで、負債合計では、17億3,163万7千円減の308億938万円と見込んでいます。

資本の部では、資本金は増減なしの31億5,597万7千円、剰余金は、4億4,364万2千円増の11億261万6千円となる見込みで、資本合計では、4億4,364万2千円増の42億5,859万3千円と見込んでいます。

(6) 上下水道ビジョンに基づく主要事業

(1) 環境保全(汚水事業)

① 管路整備

- ・ストックマネジメント管路点検業務委託 24,190 千円
- ・ストックマネジメント改築工事 72,460 千円

② マンホールポンプ整備

- ・マンホールポンプ改築工事(馬場北石ケ町、調子) 5,721 千円

(2) 安全安心(雨水事業)

① いろは呑龍トンネル接続に伴う整備

- ・いろは呑龍南幹線設計業務委託(馬場、城の里) 49,324 千円
- ・馬ノ池川排水区水路改修詳細設計業務委託 60,995 千円

② 小畑川関連整備事業

- ・ストックマネジメント計画策定業務委託(今里雨水ポンプ場) 25,597 千円

③ 犬川雨水幹線整備

- ・神足雨水ポンプ場築造工事における重点施工監理業務委託 18,572 千円
(令和5年度～令和8年度の継続費事業 総額:55,715千円)
- ・神足雨水ポンプ場築造工事 355,761 千円
(令和5年度～令和8年度の継続費事業 総額:1,497,227千円)
- ・神足雨水ポンプ場貯留施設築造工事(I期)その2 51,289 千円
(令和4年度～令和6年度の継続費事業 総額:390,964千円)

(7) 収益的収支(消費税を含む)

(単位:千円)

区分	令和5年度3月補正後			令和6年度当初予算			対前年度比			主な内容	
	汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計		
収 益	下水道使用料	1,512,634	0	1,512,634	1,564,640	0	1,564,640	52,006	0	52,006	調定額(現年)
	他会計補助金等	445,276	214,840	660,116	370,815	244,272	615,087	△ 74,461	29,432	△ 45,029	汚水事業補助金 370,815 雨水事業負担金 244,272
	長期前受金戻入	438,952	745,980	1,184,932	441,302	720,787	1,162,089	2,350	△ 25,193	△ 22,843	
	その他	17,308	1,200	18,508	17,797	1,200	18,997	489	0	489	負担金(京都市、大山崎町) 5,543 手数料 2,307 国庫補助金 10,500 府補助金 600
	合計	2,414,170	962,020	3,376,190	2,394,554	966,259	3,360,813	△ 19,616	4,239	△ 15,377	
費 用	人件費	35,744	38,189	73,933	40,699	45,798	86,497	4,955	7,609	12,564	汚水 40,699 (6人) 雨水 45,798 (5人)
	汚水維持管理費	125,354	0	125,354	132,465	0	132,465	7,111	0	7,111	使用料徴収事務委託 61,585 ストックマネジメント管路点検業務委託 24,190 その他委託料 21,148 修繕費 12,976
	雨水維持管理費	0	31,365	31,365	0	33,647	33,647	0	2,282	2,282	今里雨水貯留施設関連費 12,025 神足雨水貯留施設関連費 1,070 アメニティ下水道関連費 7,560 雨水貯留施設設置助成金 1,800 いろは呑龍トンネル分水施設関連費 900
	流域下水道維持管理費(汚水)	571,270	0	571,270	540,593	0	540,593	△ 30,677	0	△ 30,677	
	流域下水道維持管理費(雨水)	0	1,907	1,907	0	2,771	2,771	0	864	864	
	減価償却費	1,000,979	827,604	1,828,583	1,003,913	841,309	1,845,222	2,934	13,705	16,639	
	支払利息	166,706	33,683	200,389	148,350	42,734	191,084	△ 18,356	9,051	△ 9,305	企業債利息 汚水 148,337 雨水 42,722
	特別損失	1,600	0	1,600	1,600	0	1,600	0	0	0	過年度損益修正損 1,600
	その他	58,543	29,272	87,815	45,312	0	45,312	△ 13,231	△ 29,272	△ 42,503	消費税及び地方消費税 42,227 固定資産除却費 1,585
	合計	1,960,196	962,020	2,922,216	1,912,932	966,259	2,879,191	△ 47,264	4,239	△ 43,025	
利益△ 欠損金	単年度	453,974			481,622			27,648			
	”(税抜き)	434,428			440,484			6,056			
	累計(税抜き)	464,100			904,584			—			

(8) 資本的収支(消費税を含む)

(単位:千円)

区 分	令和5年度3月補正後			令和6年度当初予算			対前年度比			主 な 内 容		
	汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計			
収 入	企業債	305,300	411,800	717,100	231,900	401,300	633,200	△ 73,400	△ 10,500	△ 83,900	下水道事業債 478,700 資本費平準化債 154,500	
	国庫補助金	31,260	110,415	141,675	29,240	232,385	261,625	△ 2,020	121,970	119,950	汚水 29,240 雨水 232,385	
	他会計補助金	34,683	51,344	86,027	39,616	78,667	118,283	4,933	27,323	32,256	汚水事業補助金 39,616 雨水事業負担金 78,667	
	合 計	371,243	573,559	944,802	300,756	712,352	1,013,108	△ 70,487	138,793	68,306		
支 出	建設改良費(汚水)	129,200	0	129,200	140,886	0	140,886	11,686	0	11,686	人件費 7,897 (1人) 下水道施設設計業務委託(調子3丁目他) 5,609 ストックマネジメント改築工事 72,460 マンホールポンプ改築工事 5,721 流域下水道建設負担金 47,871	
	建設改良費(雨水)	0	536,422	536,422	0	685,197	685,197	0	148,775	148,775	人件費 33,939(4人) いろは呑龍南幹線設計業務委託(馬場、城の里) 49,324 神足雨水ポンプ場重点施工監理業務委託 18,572 神足雨水ポンプ場築造工事 355,761 神足雨水ポンプ場貯留施設築造工事(I期)その2 51,289 馬ノ池川排水区水路改修詳細設計業務委託 60,995 費用対効果分析業務委託 14,091 ストックマネジメント計画策定業務委託 25,597 流域下水道建設負担金 75,294	
	有形固定資産購入費	0	750	750	286	0	286	286	△ 750	△ 464	備品購入 286	
	企業債償還金	1,255,619	147,283	1,402,902	1,203,435	147,677	1,351,112	△ 52,184	394	△ 51,790	汚水 1,203,435 雨水 147,677	
	その他	1,500	0	1,500	1,500	0	1,500	0	0	0	予備費 1,500	
	合 計	1,386,319	684,455	2,070,774	1,346,107	832,874	2,178,981	△ 40,212	148,419	108,207		
資本的収支不足額		1,015,076	110,896	1,125,972	1,045,351	120,522	1,165,873	30,275	9,626	39,901		
補 て ん 財 源	前年度繰越額		29,672			30,649			—			
	当 年 度 発 生 額	消 費 税	19,546			41,139			—			消費税及び地方消費税資本的収支調整額
		内部留保資金	672,975			684,718			—			減価償却費、固定資産除却費
		利益△欠損金 (税抜)	434,428			440,484			—			
年度末残高		30,649			31,117			—				

業務量

資料1-1

項目	5年度当初 ①	5年度見込 ②	6年度当初 ③	③-①	③-②
下水処理区域人口 (人)	81,570	81,976	82,077	507	101
下水処理区域面積 (ha)	978.0	978.0	978.0	0.0	0.0
計画処理区域面積 (ha)	1,166.0	1,166.0	1,166.0	0.0	0.0
年間総処理水量 (汚水) (千m ³)	10,886	11,290	10,989	103	△ 301
年間有収水量 (千m ³)	9,273	9,273	9,490	217	217
有収率 (%)	85.2	82.1	86.4	1.2	4.3

貸借対照表の推移

(単位:千円)

科目	2年度	3年度	4年度	5年度①	6年度②	②-①
固定資産	39,673,013	38,157,705	36,707,662	35,809,284	34,719,055	△ 1,090,229
有形固定資産	36,030,213	34,606,797	33,214,414	32,309,647	31,255,491	△ 1,054,156
土地	349,940	349,940	349,940	349,940	396,153	46,213
建物	379,072	366,054	353,953	341,851	331,046	△ 10,805
構築物	34,877,321	33,465,165	32,011,035	30,564,242	29,688,196	△ 876,046
機械及び装置	250,800	216,230	191,968	153,989	136,862	△ 17,127
車両運搬具	567	403	239	75	38	△ 37
工具器具備品	1,568	4,050	3,139	2,909	2,135	△ 774
建設仮勘定	170,945	204,955	304,140	896,641	701,061	△ 195,580
無形固定資産	3,638,800	3,546,908	3,489,248	3,495,637	3,459,564	△ 36,073
施設利用権	3,627,716	3,545,023	3,487,757	3,494,541	3,458,863	△ 35,678
その他無形固定資産	11,084	1,885	1,491	1,096	701	△ 395
投資その他資産	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0
流動資産	463,902	449,300	499,867	546,684	348,918	△ 197,766
現金預金	206,382	134,155	197,363	296,436	90,157	△ 206,279
未収金	266,830	323,568	310,285	258,083	266,794	8,711
貸倒引当金	△ 9,310	△ 8,423	△ 7,781	△ 7,835	△ 8,033	△ 198
借方合計	40,136,915	38,607,005	37,207,529	36,355,968	35,067,973	△ 1,287,995
固定負債	14,926,501	14,033,119	13,193,672	12,818,771	12,183,231	△ 635,540
建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,912,642	14,017,117	13,175,015	12,795,204	12,158,165	△ 637,039
退職給付引当金	13,859	16,002	18,657	23,567	25,066	1,499
流動負債	1,885,224	1,838,469	1,825,885	1,815,880	1,535,347	△ 280,533
建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,491,766	1,463,826	1,402,902	1,351,112	1,270,238	△ 80,874
未払金	383,369	365,056	342,753	383,294	255,009	△ 128,285
引当金	9,989	7,964	8,586	9,830	10,000	170
賞与引当金	8,400	6,704	7,208	8,244	8,382	138
法定福利費引当金	1,589	1,260	1,378	1,586	1,618	32
その他流動負債	100	1,623	71,644	71,644	100	△ 71,544
繰延収益	20,750,795	19,777,447	18,810,555	17,906,366	17,090,802	△ 815,564
長期前受金	20,750,795	19,777,447	18,810,555	17,906,366	17,090,802	△ 815,564
受贈財産評価額	1,635,133	1,636,577	1,660,746	1,613,946	1,566,223	△ 47,723
国庫補助金	8,030,306	7,651,111	7,261,755	7,018,421	6,806,958	△ 211,463
他会計補助金	11,055,427	10,460,943	9,860,355	9,247,412	8,692,148	△ 555,264
分担金及び負担金	29,929	28,816	27,699	26,587	25,473	△ 1,114
資本金	2,360,069	2,739,182	3,155,977	3,155,977	3,155,977	0
固有資本金	1,211,248	1,211,248	1,211,248	1,211,248	1,211,248	0
組入資本金	84,234	327,796	744,591	744,591	744,591	0
繰入資本金	1,064,587	1,200,138	1,200,138	1,200,138	1,200,138	0
剰余金	214,326	218,788	221,440	658,974	1,102,616	443,642
資本剰余金	185,989	188,855	191,768	194,874	198,032	3,158
受贈財産評価額	0	0	0	0	0	0
国庫補助金	174,970	174,970	174,970	174,970	174,970	0
他会計補助金	11,019	13,885	16,798	19,904	23,062	3,158
利益剰余金△欠損金	28,337	29,933	29,672	464,100	904,584	440,484
貸方合計	40,136,915	38,607,005	37,207,529	36,355,968	35,067,973	△ 1,287,995

※5年度は決算見込み、6年度は当初予算

損 益 計 算 書 の 推 移

(単位:千円)

科 目	2年度	3年度	4年度	5年度①	6年度②	②-①
1 営業収益	1,359,531	1,481,768	1,626,206	1,594,031	1,669,714	75,683
(1) 下水道使用料	1,163,483	1,259,598	1,407,060	1,375,122	1,422,400	47,278
(2) 雨水処理負担金	189,696	214,708	211,788	211,378	239,968	28,590
(3) その他営業収益	6,352	7,462	7,358	7,531	7,346	△ 185
2 営業費用	2,550,203	2,497,520	2,537,079	2,595,615	2,578,466	△ 17,149
(1) 管渠等汚水維持管理費	41,522	50,394	61,281	66,661	76,399	9,738
(2) ポンプ場等雨水維持管理費	60,146	45,244	35,702	26,581	27,605	1,024
(3) 下水道普及費	4,875	5,114	7,559	7,421	7,536	115
(4) 業務費	63,149	61,676	55,092	59,314	61,800	2,486
(5) 総係費	58,314	51,937	49,817	56,661	64,351	7,690
(6) 流域下水道維持管理費(汚水)	489,890	453,110	475,576	519,337	491,449	△ 27,888
(7) 流域下水道維持管理費(雨水)	0	0	1,348	1,733	2,519	786
(8) 減価償却費	1,831,973	1,828,477	1,823,244	1,828,583	1,845,222	16,639
(9) 資産減耗費	334	1,568	27,460	29,324	1,585	△ 27,739
営業利益△損失	△ 1,190,672	△ 1,015,752	△ 910,873	△ 1,001,584	△ 908,752	92,832
3 営業外収益	1,580,152	1,523,079	1,556,629	1,644,221	1,548,404	△ 95,817
(1) 受取利息	1	27	18	20	20	0
(2) 補助金	16,483	5,777	12,348	10,450	11,100	650
(3) 他会計補助金	388,793	352,323	360,648	448,738	375,119	△ 73,619
(4) 長期前受金戻入	1,174,814	1,164,811	1,183,563	1,184,932	1,162,089	△ 22,843
(5) 雑収益	61	141	52	81	76	△ 5
4 営業外費用	299,843	261,319	228,518	206,754	197,713	△ 9,041
(1) 支払利息	293,210	255,619	223,240	200,389	191,084	△ 9,305
(2) 雑支出	6,633	5,700	5,278	6,365	6,629	264
経常利益△損失	89,637	246,008	417,238	435,883	441,939	6,056
5 特別利益	13,000	133	85	0	0	0
6 特別損失	1,079	983	789	1,455	1,455	0
(1) 過年度損益修正損	1,079	983	789	1,455	1,455	0
(2) その他特別損失	0	0	0	0	0	0
当年度純利益△損失	101,558	245,158	416,534	434,428	440,484	6,056
前年度繰越利益剰余金 △繰越欠損金	11,013	28,337	29,933	29,672	464,100	434,428
当年度未処分利益剰余金 △未処理欠損金	112,571	273,495	446,467	464,100	904,584	440,484

※消費税抜き、5年度は決算見込み、6年度は当初予算(4営業外費用(2)雑支出には予備費を含む)